

会社概要と生産背景のご紹介

本書では、弊社の業務内容と、生産・在庫・出荷までの工程についてご説明させていただきます。



医療廃棄物容器事業

本社(北九州)工場

沿革

2021年10月

◇プロジェクトスタート

2022年2月

◇既存成形機を使用し、Eタイプ20リットル容器の生産開始
累計出荷数63,000缶(2024年9月末)

2022年5月

◇販売活動開始

2022年6月

◇専用950t成形機を設置
◇Lタイプ50リットル容器6,000缶のスポット生産

2022年7月

◇Eタイプ50リットル容器の生産開始
累計出荷数253,000缶(2024年9月末)

2023年6月

◇新型Lタイプ50リットル容器の生産開始
累計出荷数71,000缶(2024年9月末)



医療廃棄物容器事業

北海道(岩見沢)工場

沿革

2023年2月

◇プロジェクトスタート

2023年春～夏

◇天井クレーン延長工事、新設成形機インフラ整備

◇S・Lタイプ金型新作、本社工場にてトライ(試し生産)

2023年9月

◇製品・原料在庫用スペースを追加借用し

屋内330坪、屋外30坪に拡張

◇容器専用850t成形機と附帯機械を設置

◇Lタイプ50リットル容器の生産開始

◇Sタイプ20リットル容器の生産開始

◇本社同様の品質管理・出荷体制を構築

◇約1,000缶/日の生産能力

◇約10,000缶の在庫能力



医療廃棄物容器事業

品質管理体制

◇生産立ち上げ時には、下記6種の性能検査を実施

◇量産開始後は毎日、内外寸と肉厚、重量測定や嵌合検査を実施

不安定で生産が難しい再生プラスチック原料ですが、徹底した品質管理で要求性能を満たした商品をお届けしています。



把手強度試験

水を入れた容器の把手を専用器具に片側ずつ、一定時間吊り下げ、落下や割れがないか確認する。



落下強度試験

水を入れた容器を一定の高さからいろいろな方向に落下させ、漏れや割れがないか確認する。



積重ね強度試験

水を入れた容器を積み重ねて、長時間放置し、漏れがないか確認する。



耐漏洩性試験

水を95%以上大量に入れた容器を長時間放置し、漏れがないか確認する。



密閉性試験

水を入れた容器を、蓋面を下にして長時間放置し、漏れがないか確認する。



転倒試験試験

水を入れた容器を重ねて、わざと倒し、漏れや割れがないか確認する。

医療廃棄物容器事業

本社(北九州)工場

生産・在庫能力、出荷体制

◇月間生産実績34,000缶

◇最大在庫実績54,000缶(営業倉庫を含む)

◇お客様のご要望にあわせて、宅配便からトレーラーまでを起用し、
午前中受注分は最短当日出荷



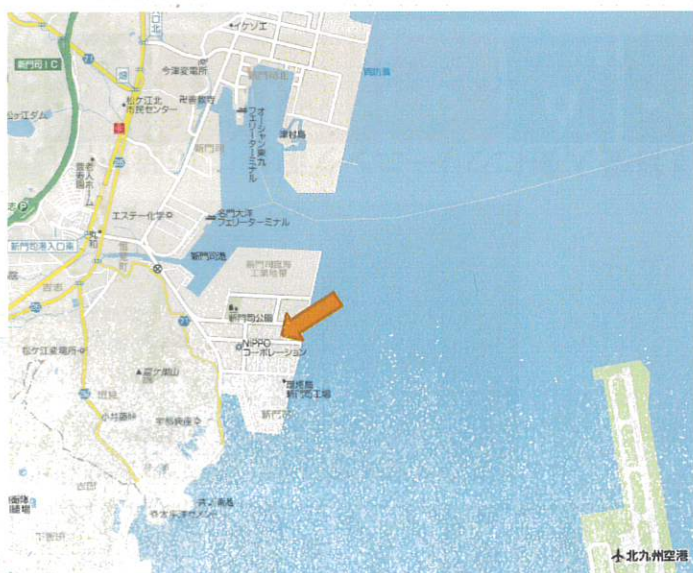
急なご注文にもお応えできるように、
専用スペースを設け常時多数在庫しております。

医療廃棄物容器
リペールエコの
生産背景動画→



会社概要

会社名	マルソー産業株式会社	
本社所在地	〒800-0115 北九州市門司区新門司3丁目60-2 TEL 093-481-1122 FAX 093-481-3639	
設立	1975年12月2日	
資本金	5,000万円	
役員	代表取締役	三浦政景
	専務取締役	佐藤 剛
	取締役相談役	三浦捷三
	取締役	魚本法一
	監査役	永田芳子
従業員数	約40名	



マルソー産業株式会社ホームページ

<http://www.maruso-industry.com/>

TEL **093-481-1122**

受付時間 9時~17時(土日・夜日を除く)

FAX **093-481-3639**

E-MAIL eigy@maruso-industry.co.jp

 **マルソー産業株式会社**

〒800-0115 福岡県北九州市門司区新門司3丁目60-2
60-2, 3-chome, Shinmoji, Moji-ku, Kitakyushu-shi. 〒800-0115 Japan

小北九州空港